



-家づくりを学べる体感型ショールーム-

『ハイムギャラリーパーク広島』オープン

■コンセプトは広島で建てる家を「学ぶ」

■VR や対話型コンテンツなどの体感型設備で家づくりをより楽しく、わかりやすく

2019年1月18日

セキスイハイム中四国株式会社

セキスイハイム中四国株式会社（代表取締役社長：水山健二、本社：岡山市北区）は、2019年1月19日（土）、広島テレビ住宅展示場住宅宣言吉島（広島市中区）内に体感型ショールーム『ハイムギャラリーパーク広島』を、オープンいたします。

今回オープンする『ハイムギャラリーパーク広島』はこれまでの情報発信を行ってきた当社の住宅展示場とは異なり、VR(Virtual Reality：仮想現実)や対話型コンテンツなどを用いた体感型ショールームです。また、交通アクセスの良い広島を中心エリアに位置し、お客様にご来場いただきやすい立地です。

『ハイムギャラリーパーク広島』のコンセプトは「学ぶ」。広島で住宅建築を検討されているお客様に、まず家づくりに関する一般的な知識を学んでいただき、そのなかで、ユニット工法のセキスイハイムの位置づけ、特長をご理解いただきます。お客様にご納得いただきながら説明を進めることで、お客様満足度の向上を目指します。

『ハイムギャラリーパーク広島』の概要

■コンセプトは広島で建てる家を「学ぶ」

①家づくりの基本を「学ぶ」(1F)、②セキスイハイムの家づくりを「学ぶ」(2F)、③未来の家づくりを「学ぶ」(3F)という3つのフロアから構成される体感型ショールームです。広島で家を建てる際、将来にわたり家族を災害から守るためにはどのような構造・工法が良いか、どのような備えが必要か等、総合的に学んでいただきます。また、スマートハウスの知識や現状、そして将来の発展性について、暮らしや住まいとエネルギーのあるべき姿をご紹介します。

■臨場感あふれる体験を可能にする体感型設備で家づくりをより楽しく、わかりやすく

住宅建築を検討されているお客様に、家づくりにおいて重要なことをわかりやすく、記憶に残る形でご理解いただくために、先進のプレゼンテーション設備を導入しています。仮想空間に入り込むことができるVRや触れることで絵が動きだす対話型コンテンツなどで、楽しみながら家づくりについてご理解いただけます。また、巨大地震体感シアターや構造サンプルでは、繰り返しの揺れに備える家づくりの重要性をご紹介します。

■施設概要

◎名称:ハイムギャラリーパーク広島

◎所在地:広島県広島市中区吉島東1丁目15-2 広島テレビ住宅展示場住宅宣言吉島 内

◎オープン:2019年1月19日(土)

※入館に関しては、完全予約制とさせていただきます。

◎定休日:毎週火曜日・水曜日

◎開館時間:10:00~18:00

『ハイムギャラリーパーク広島』のねらい

失敗のない家づくりのためには適切な情報収集と正しい理解が必要です。とりわけ情報過多の現代においては膨大な資料やデータの中からお客様だけで正しい情報を選ぶことは難しくなっています。

『ハイムギャラリーパーク広島』では、家づくりに必要な情報を整理し、わかりやすい形でご紹介することで、お客様の家づくりにおける判断基準の形成をサポートいたします。

体感型の先進設備を用いながら、セキスイハイムの建築手法である工場生産・ユニット工法について共感をいただく説明など、新しい営業スタイルにも取り組み、お客様満足度を高めていきます。

『ハイムギャラリーパーク広島』の構成—3つの「学び」のフロアからなる体感型ショールーム

家づくりの基本を「学ぶ」、セキスイハイムの家づくりを「学ぶ」、未来の家づくりを「学ぶ」3つのフロアで構成。フロアごとに明確なテーマが設定されています。

1. 家づくりの基本を「学ぶ」フロア (1F)

家づくりについての一般的な知識や判断基準を、映像システムやVRなどを通じ体感しながら学ぶフロアです。

■巨大地震体感シアター

南海トラフ巨大地震のシミュレーション動画や熊本地震の映像などで構成された映像とあわせ、減災を提唱する災害研究の第一人者、河田恵昭(かわだよしあき)教授のインタビューをご紹介します。さらに、広島に特化した映像で災害に対する意識の啓発をします。大音響と体感振動により臨場感をもってご体感いただくことで、減災に対応する住宅の重要性・必要性をご理解いただけます。

■ハイムユニットVR

当社ショールームでは初めてヘッドマウント型の360° VR体感装置を導入しました。仮想空間に入り込み、建物の仕組みや構造、建築工程を見ることができます。



▲ハイムユニットVR
(画像はイメージです)

2. セキスイハイムの家づくりを「学ぶ」フロア (2F)

セキスイハイムの特長である工場生産・ユニット工法について説明します。ロボットの活用などによる高度な工業化技術によりもたらされる品質や性能の確かさ、長期にわたる保証制度等についてわかりやすく解説します。

一般の消費財やサービスと、一生に一度ともいわれる住宅の購買方法の違いなどもお伝えし、その中で、セキスイハイムの工場生産のメリットをご理解いただけます。

■引っ張り実験の構造サンプル

引っ張り実験の映像と共に構造サンプルを展示しています。熊本地震を振り返りながら、接合部の重要性を解説します。繰り返しの揺れにも強いセキスイハイムの構造をわかりやすくご紹介します。

■スケルトンを効果的に使ったプレゼンテーション

モデルハウスの鉄骨の一部が実際にご確認いただけます。接合部、可変性、大開口などの特長を映像やパネルと連動して効果的に解説いたします。

3. 未来の家づくりを「学ぶ」フロア (3F)

未来の住まいである「スマートハウス」についてわかりやすく解説します。

■対話型コンテンツ「これからの暮らしとエネルギー」

触れることで絵が動き出すパネルによる対話型コンテンツです。社会・暮らし・家とエネルギーの関係、現状と未来について、電力価格の上昇リスク、自然災害と停電の関連性の他、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の必要性、電力の自給自足、EV(電気自動車)の活用などについて、映像と音声でわかりやすく解説します。



▲対話型コンテンツ
「これからの暮らしとエネルギー」

■スマートハイムルーム

停電体験を通じ、太陽光発電システムと蓄電池が停電時に発揮する効果をご紹介します。災害大国の日本にふさわしい「在宅避難」可能な住まいをご提案します。



▲スマートハイムルーム

『ハイムギャラリーパーク広島』の外観等

■地上3階建て 延床面積 269.21 m² (1階 85.93 m²、2階 91.64 m²、3階 91.64 m²)



ハイムギャラリーパーク

HeimGalleryPark

| HIROSHIMA |

会社概要

<セキスイハイム中四国株式会社>

- 設 立：1986年10月
- 資 本 金：3億円（積水化学工業㈱ 100%出資）
- 代 表 者：代表取締役社長 水山健二
- 売 上 高：304億円（2018年3月期実績）
- 従 業 員 数：1,064名（関連会社連結/2018年4月1日時点）
- 事 業 内 容：ユニット住宅「セキスイハイム」「ツーユーホーム」の販売と設計・施工管理、集合住宅の販売と設計・施工管理及び宅地分譲等の不動産取引。
- 事 業 所：本社、山口支社、広島支社、岡山支社、福山支店、愛媛支社、山陰支社
- グ ル ー プ 会 社：セキスイファミエス中四国㈱、中四国セキスイハイム工業㈱、
中四国セキスイハイム不動産㈱
- 本 社 所 在 地：〒700-0907 岡山市北区下石井2-2-5（ニッセイ岡山スクエアビル7F）

<この件に関するお問い合わせは下記までお願いします>

セキスイハイム中四国株式会社

〒730-0822 広島市中区吉島東1丁目15-2

担当：藤津 TEL：082-242-8160 FAX：082-242-8161